

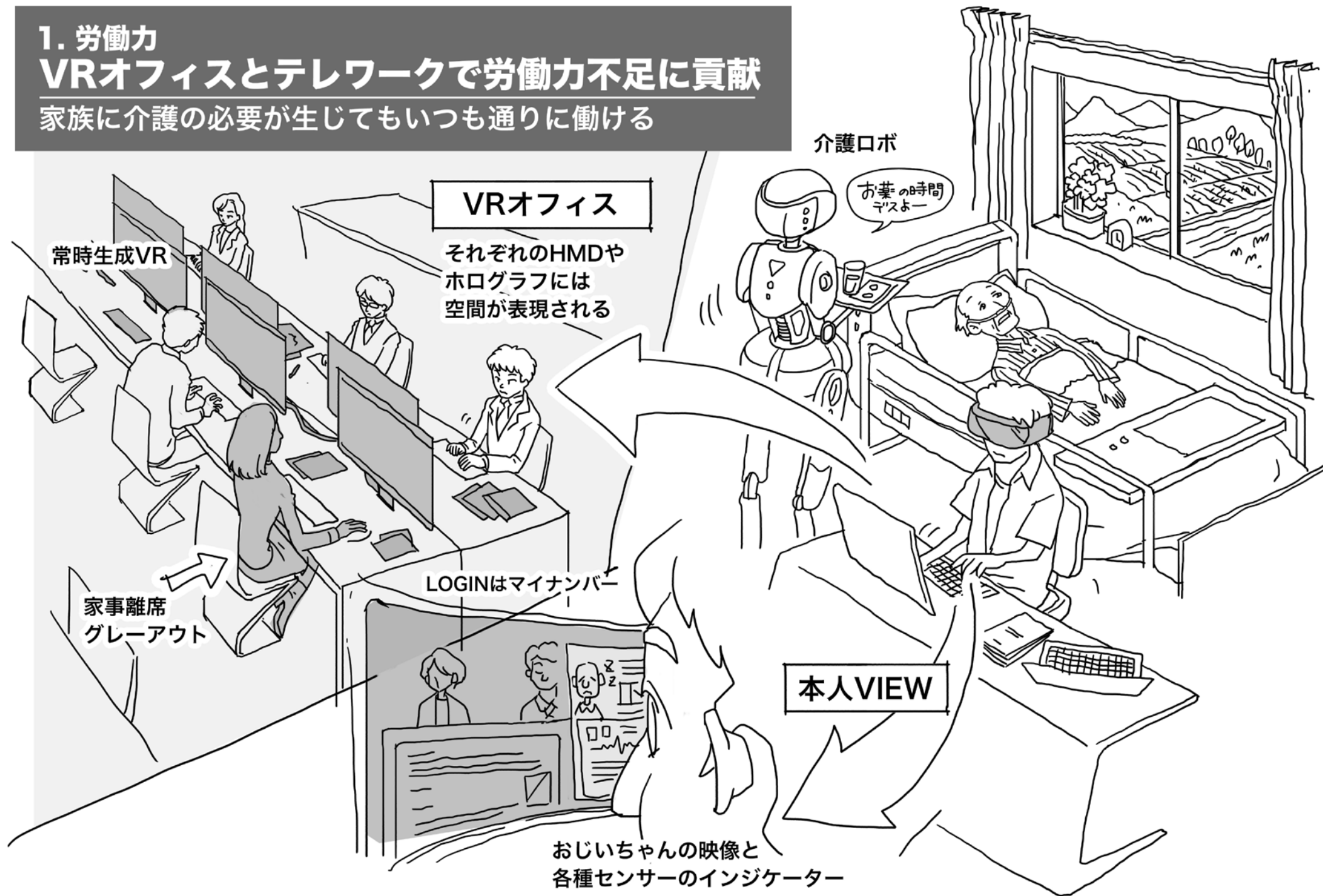
ICTインフラ地域展開戦略検討会

利用シーン想定イラスト 9枚 11カット

項目	カテゴリ	利用シーン
1	労働力	■ VRオフィスとテレワークで労働力不足に貢献
2	地場産業	■ 地域伝統の職人技を仮想化して多展開
		■ スマート牛舎で地域活性化
3	観光	■ ワイヤレスでインバウンド促進
4	教育	■ ICTによる教育格差ゼロ社会
5	モビリティ	■ 買い物難民のないスマートモビリティ社会
6	医療・介護 1	■ マイナンバーでスマート診療
6		■ 事故の時は生体認証で緊急救命！
6	医療・介護 2	■ ネットワークによるリモート最適介護体制
7	防災・減災 1	■ ICTで安心・安全なまちづくり
7	防災・減災 2	■ 超多数のIoTセンサーとドローンによる災害予兆検知
8	マイナンバー	全体の中で表現

1. 労働力 VRオフィスとテレワークで労働力不足に貢献

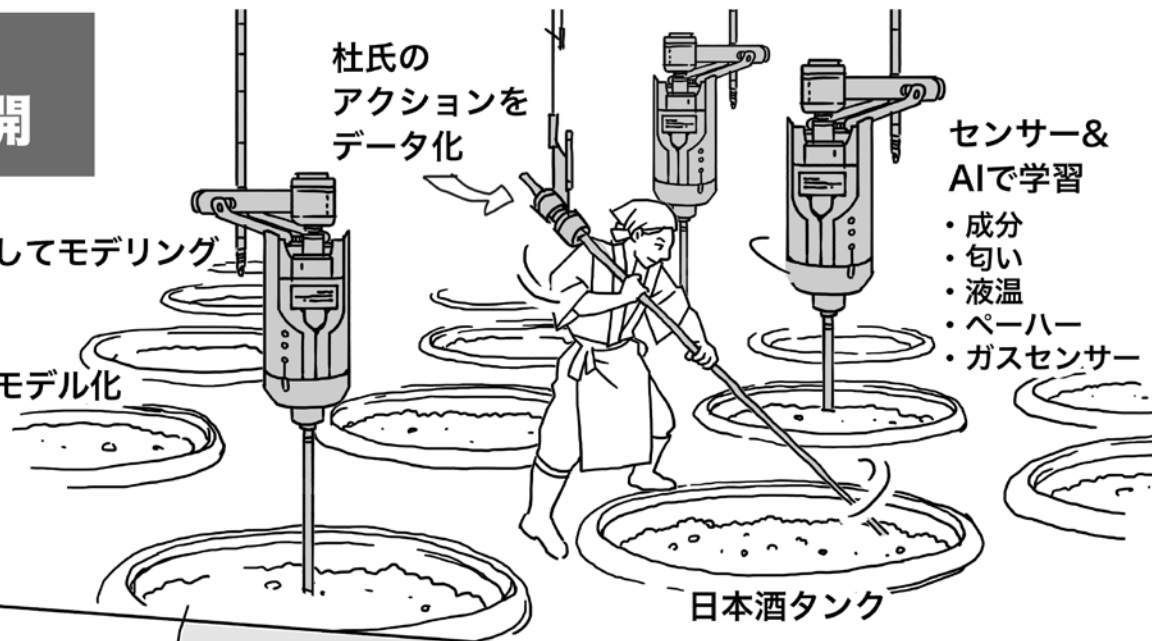
家族に介護の必要が生じてもいつも通りに働ける



2. 地場産業 ICTで地場産業を活性化 地域伝統の職人技を仮想化して多展開

杜氏の勘や匂いの判断、攪拌の動きなどの職人技をデータ集積してモデリング
→多数台のロボットで伝統の酒造りを再現

酒造りの原材料、製造工程管理だけでなく環境自体のデータもモデル化
→海外を含む遠隔地域でも展開可能
→さらに各地域の気候、水などを活かしたカスタマイズも可能



スマート牛舎で地域活性化

センシングとAIアドバイスで給餌や清掃をほぼ自動化

生産性改革！

それぞれの牛は生体認証で個体管理し、給餌から健康管理まで生育状況を全て記録
→ブランド化した名産牛を育成記録から流通まで含めて完全管理



3. 観光 ワイヤレスでインバウンド促進



名所旧跡のスマート化

映像・音声などから
使用言語を自動判断
→適切言語の多言語ガイドンス
は前提機能



さらに表情などからも感情判断
→気分に応じて
インタラクティブガイドンス

- ・喜びの表情にはその類の情報を追加
- ・興味なさそうなら別カテゴリーの情報を提示

4. 教育 ICTで教育格差ゼロ社会 インテリジェントAIスタディデスク

左画面では一流講師の名物の講座、右には「いつもの相談相手」である個別AIパートナー

→AIパートナーは、デスク・チェア・イメージセンサーからの情報や、過去の蓄積データから生徒に対して追加解説や励ましなど適切な対応を行うので否応なく学習効果が向上

「今の顔だとわからなかったよね？」と…

一流講師の授業

個別家庭教師



5. モビリティ 買い物難民のないスマートモビリティ社会

公共交通がなくても
スマートモビリティサービスで
送迎車が来る

EC利用では
ドローン宅配も選択ができるが
買物の楽しみは送迎車も選択できる

大きな買い物では
バン型トラック型などが
配車される

※マイナンバーで
配車をオーダーする

6. 医療・介護 本人認証とネットワークによるスマート医療 マイナンバーでスマート診療



事故の時は生体認証で緊急救命！

交通事故などの緊急事態でも
マイナンバーが活きる！



普段は地元のかかりつけ医で診察

旅行先では
マイナンバーを提示すれば
初めての病院でも自分の
カルテ・データに基づいて診療
[既往歴やアレルギーなども
リアルタイムで情報共有]



一般人の救助者が「緊急救命アプリ」を起動すると
自身のマイナンバーを提示して「救命権限」を取得
権限を取得した救助者は生体認証（顔や虹彩、指など）
でケガ人のマイナンバーを救命センターに通知

マイナンバーによる病院間連携でNetカンファレンス
で専門医のオピニオンも聞ける

救命センターはケガ人のマイナンバーから
適切な救護を医師・救急隊に連絡
ケガ人の医療データに基づく迅速適切な救護が行われる



6医療・介護 ネットワークによるリモート最適介護環境

各種センサーによってケア対象が見守られる空間

部屋の各種センサー、バイタルセンサー、排泄センサー等により介護情報をリアルタイムでウォッチ
→状況に応じてスピーディーに最適な対応
→社会が介護するというインフラを5Gが支える



バイタルセンサー - 心臓発作・血圧
体調が悪化した場合には医師が訪問

医師、看護師チーム

いつも訪問するチームがリモートでも対応



訪問介護チーム



〇〇さん。
××クリーンサービスです。
センサーの知らせでオムツの交換・後始末にまいりました。
玄関開錠をお願いします。

はい。よろしく
お願いします。

清掃会社チーム

排泄センサーにて排便を検知

排泄センサーなどのデータから
ケア対象の生活リズムをつかむ

画像センサーで室内チェック

部屋が乱雑になったら清掃を行い
常に清潔な環境を保つ



警察、警備会社

**画像センサーやバイタル
センサーで事故チェック**

転倒、落下など危険な事故が
起こった場合は救急隊が急行

画像センサーで異常事態チェック

暴力や破壊行動などが生じた場合には警察、
警備会社が出動



救急隊チーム

7. 防災・減災 ICTで安心・安全なまちづくり

MECによる見守りタウン

高度センシングによる安全タウンを実現する街では、見守り対象(子供、ケアを必要とする高齢者など)を含めてエリアをモバイルエッジでカバーし、街全体をCV(Computer Vision)として捉えている

画像センサーとスマートシューズで転倒防止

ブーツのセンサーで足首角度や重心を検出しウォーニング!!
街角センサーの画像で歩行姿勢からウォーニング!!

モーターで足首へ介入も行う →



杖を使う
男性老人
北方向へ

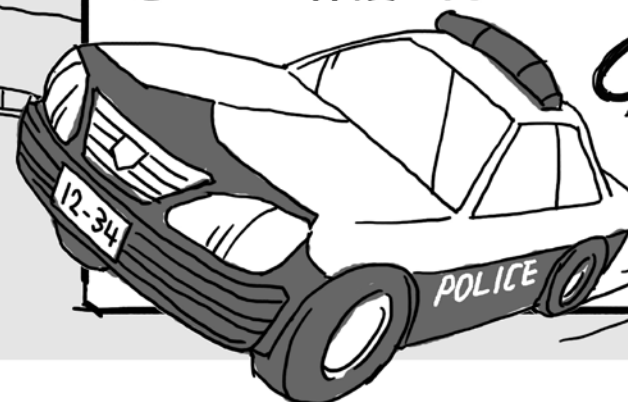


杖の老人は顔認証にて
○山○彦と判明
北へ向かうが登録と照らして徘徊の可能性が高い

AIの不審者発見

顔を隠した確認不能な人物
身長170cm位。歩様からほぼ男性。
コンビニから出て南に進行…怪しい動きもしています。追尾確認を必要としますので他地域のAIと連携開始します。

ご家族からの通報は未だ無いが
念のため保護に向かいます!!



7 防災・減災

超多数のIoTセンサーとドローンによる災害予兆検知

